



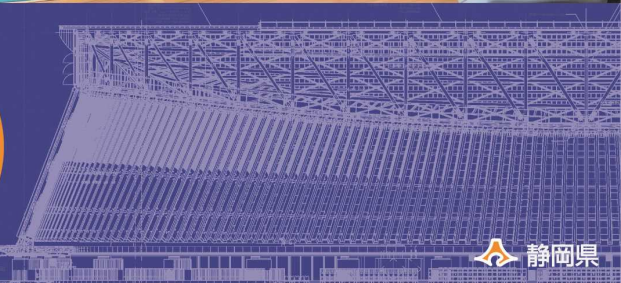
ともに創ろう



静岡県のミライ




静岡未来
クリエイター
建築職の魅力紹介



目次

はじめに	1
公務員×建築職員	2
建築職員のジョブローテーション	3
人材育成（技術職員研修、資格取得）	4
静岡県建築職員が活躍するフィールド	4
住宅行政	5
建築行政	6
公共建築	7
キャリアパス	8
先輩職員の声、合格体験談	9
私のワークライフバランス	11
SNS	12

はじめに

静岡県の建築職員とは

静岡県の建築職員は、住宅に関する政策立案、県営住宅の整備と管理、建築基準法を中心とした法令審査・許認可や県立学校・庁舎などの公共建築物の企画・設計・監理等を行います。

また、大規模地震や大雨、土砂災害等の災害が発生した際には、建築物の応急危険度判定や、被災者への住まいの確保に関わる業務を行います。災害対応は県内だけでなく、要請があれば被災都道府県の支援も行います。

防災・減災、消費者保護、規制改革、環境問題等の様々な社会的な要請への対応を図る中で、建築職員の活躍する場は一層拡大しています。



公務員 × 建築職

建築職員に求められるもの



建築ゼネラリスト

(建築に関する幅広い知識を身につけ、発揮する能力)

法令審査、建築物の企画・設計、監理等に関する業務を経験し、建築に関する基本的な知識を早い段階で身につけ、一級建築士等の資格取得を目指します。

コミュニケーション能力と調整力

建築物をつくる業務は予算担当、事業課、設計者、施工者、施設利用者、周辺住民等、様々な人たちの意見を調整して進めなければなりません。

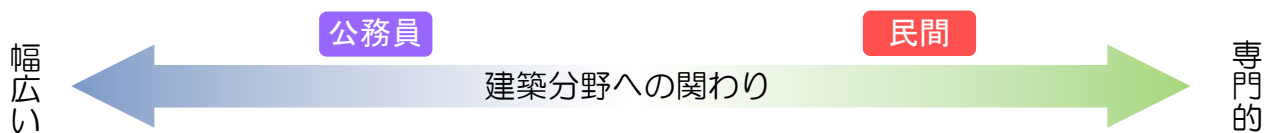
そのため、常に相手の意見に耳を傾け、その意見に対し自分の考えを的確に伝えるとともに、相手の意見を尊重しながら適切な判断をし、業務を円滑に遂行していく能力が必要です。



(参考) 民間、国・市町村との比較

(注) このグラフはイメージであり、当てはまらない場合もあります。

公務員と民間の違いは？



国・市町村との違いは？

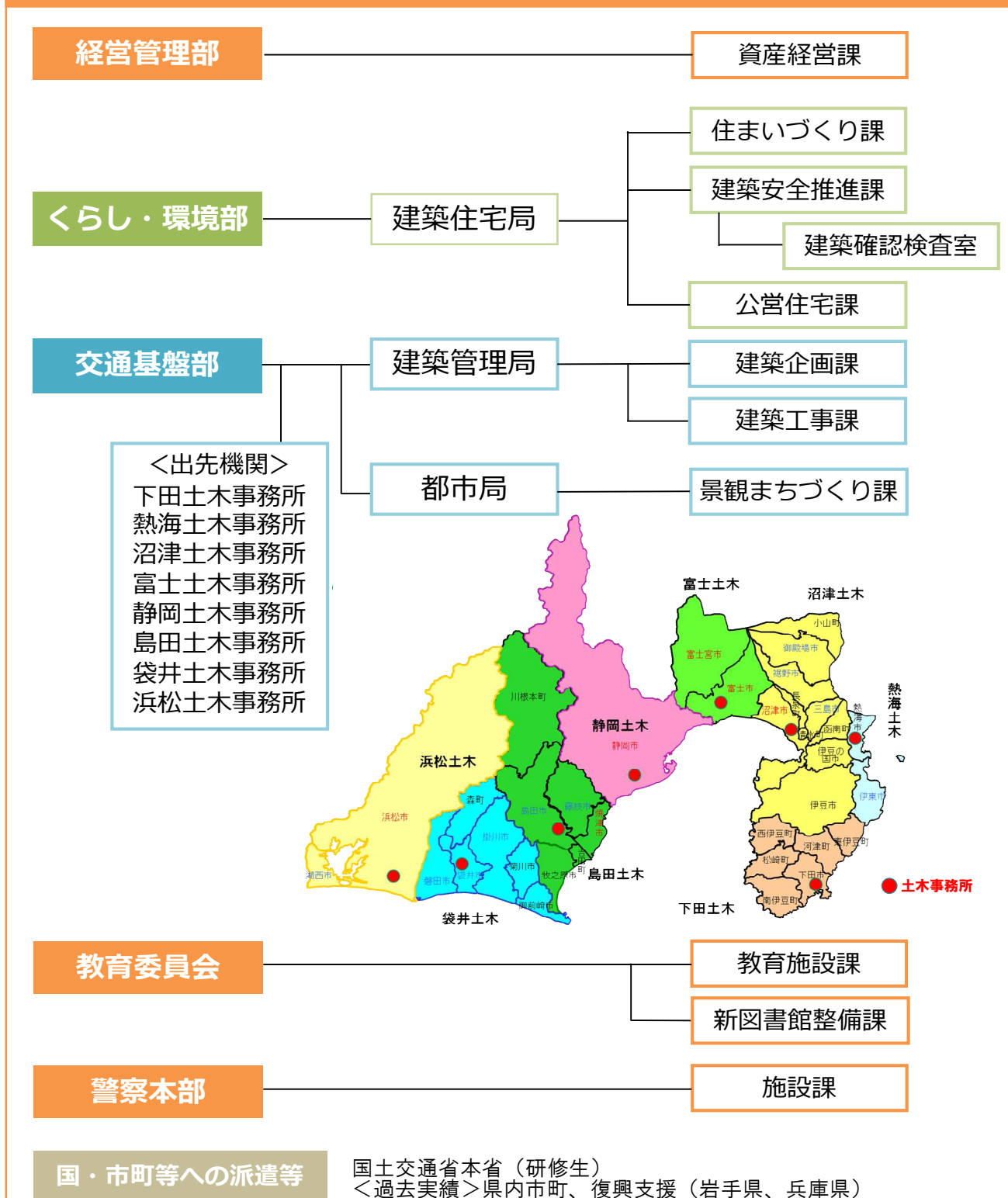


(注) 静岡県内の地方自治体に”村”はないため、3ページ以降は市町村でなく”市町”と記載しています。

建築職員のジョブローテーション

建築職員的主要配属先は、「住宅行政」や「建築行政」を担うくらし・環境部の建築住宅局や、「公共建築」の整備を担う交通基盤部の建築管理局、又は出先機関である県内8か所の土木事務所等です。土木事務所では「住宅行政」「建築行政」「公共建築」の全ての分野に関わる仕事をし、住民と接したり、管内市町と連携する機会も多くあります。能力開発期にあたる主任クラスまで（おおむね30代半ばまで）は、3つの分野をまんべんなく経験できるように3年を目途に異動します。

2024年度の主な配属先



※その他、建築職員としての技術力が求められる様々な部署に配属されることがあります。

人材育成（技術職員研修、資格取得）

充実した技術職員研修

建築職員は、新規採用職員研修やキャリア研修等の全ての県職員を対象とした研修に加えて、建築職員独自の研修を受け、業務遂行に必要な技術力を身につけていきます。

また、国土交通省本省への派遣や、国土交通大学校等での研修にも参加できます。

そして、建築職員は、研修制度を活用する等して多くの職員が一級建築士、建築基準適合判定資格者の資格を取得しています。建築職員は、まさに技術者の集団です。



初級から一般、高度知識取得など幅広く充実した研修制度



国土交通省への派遣、国土交通大学校への研修参加



一級建築士資格取得の支援、研修の実施

静岡県建築職員が活躍するフィールド



県営住宅の設計・施工監理

住宅
行政



空き家相談会の開催



法令審査

建築
行政

公共
建築



施工状況の確認、検査



耐震化の普及啓発



工事工程の監理



詳細は次頁以降をチェック！

県営住宅（公営住宅）の管理

県営住宅佐鳴湖団地（浜松市中区）

令和3年度～令和11年度 PFI事業



静岡県では、県営住宅を140団地、14,086戸管理しています。

県民の住生活の向上を支援するために、低額所得者や住宅困窮者のために低廉な家賃で賃貸しています。また、「県営住宅再生計画」を策定し、昭和40～50年代に多く建設された老朽化した県営住宅の建替え、修繕等を行っています。

豊かな暮らし空間の実現



第28回静岡県住まいの文化賞 最優秀賞
(翠下奏城の家:浜松市)



豊かな暮らし空間創生認定住宅地
(しまだあさひガーデンプレイス:島田市)

静岡県住宅マスタープラン

静岡県の地域性や特色を踏まえた「静岡県住宅マスタープラン」を策定し、多岐に渡る住宅施策を総合的かつ計画的に推進しています。

空き家対策

市町や民間団体と連携して、ワンストップ相談会や出前講座等を実施し、空き家の発生抑制や利活用を進めています。

脱炭素社会の実現に向けた 省エネ住宅の推進

2050年のゼロカーボン社会の実現に向けて、長期優良住宅やZEH等の高性能住宅の普及を促進しています。

マンション管理の適正化

マンションの管理状況の実態把握を進めるとともに、適正な維持管理を促進するため、マンション管理セミナーや相談会等を実施しています。

豊かな暮らし空間創生

多様なライフスタイル等に対応するため、静岡県ならではの豊かな住環境の整備を支援することにより、快適な暮らし空間の実現を推進しています。

セーフティネット住宅等の普及

高齢単身者や子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方が安心して暮らせるセーフティネット住宅の普及を図っています。

建築基準法等の適正な施行



2022年度環境配慮建築物優秀賞

建築確認申請の審査・検査、建築許可

県民の生命・健康・財産を守るため、建築基準法の規定に基づいて建築物等の建築確認申請の審査・検査(中間・完了)を実施しています。

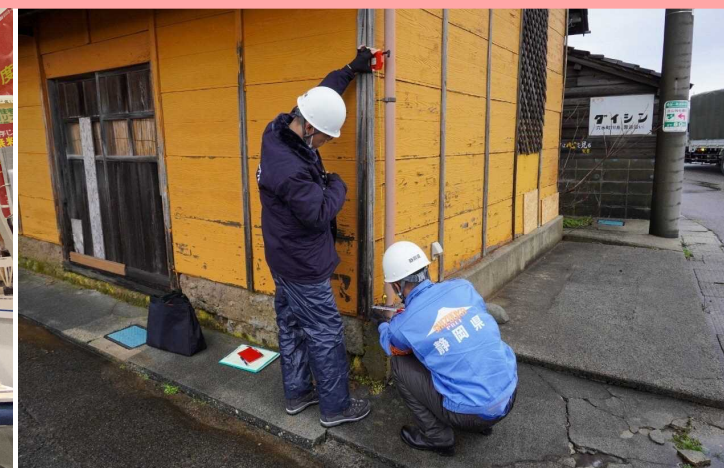
また、建築基準法で禁止されている事項について、安全上等支障がないと認められるものについては特例として許可をしています。

CASBEE(キャスビー)静岡

環境性能に優れた建築物を増やすため、一定規模以上の建築物については県独自の環境性能(CASBEE静岡)を定め、評価結果の提出を義務付けています。

また、環境性能の優れた建築物に対しては、「環境配慮建築物」として毎年表彰しています。

住宅・建築物の耐震化の推進



木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」

1981年5月以前に建築された耐震性のない木造住宅に対して、無料の耐震診断、補強計画策定・耐震補強工事・建替工事等への補助事業を市町と協働して実施しています。(2001年より全国で初めて実施。全国第1位の補助実績。)

耐震補強工事の実施を躊躇している方に対しては、テレビCM等、様々な広報手段により周知啓発しています。

被災建築物の応急危険度判定の実施

地震発生直後に余震等による二次被害を防止するため、速やかに応急危険度判定を実施することにしてします。

県では、日頃から全国の都道府県と相互協力して地震発生時に判定を実施できる体制づくりをしています。他県で発生した地震の場合は、派遣要請に応じて判定士を派遣しています。直近では、2024年に発生した石川県能登半島地震に職員を派遣して判定活動を行いました。

■ 県民の安全・利便性のために質の高い公共施設を目指して



静岡県には1,300以上の様々な規模、用途の県有建築物があり、建築職員はこれらの建替や新築、増築、改修、耐震補強工事を担っています。

大規模なプロジェクトでは、基本構想段階から設計、工事までトータルマネジメントを行い、多くのプロジェクトが進行中です。



企画

企画・構想段階の県有施設に対し、現場調査、法律等の諸問題の把握、概算費用の算定、スケジュールの計画作成等を行います。

設計

建物の仕様、性能を決め、予算を超えないようにコントロールしながら設計事務所と協働で施工に必要な図面等を作成します。

監理

建築工事が設計図書に基づき適切に施工されているかを確認する「工事監理」を行います。現場に足を運び、関係者との工事工程の管理、材料や施工状況の確認、検査等を行います。

主な県有建築物

教育施設（高等学校、大学、警察学校等）、**文化施設**（美術館、博物館、図書館等）

警察施設（警察署、交番等）、**研究施設**（科学研究所、原子力防災センター等）

その他（県庁舎、職員住宅等）

キャリアパス

くらし・環境部 建築住宅局 建築安全推進課 課長

鈴木 貴博 (平成4年採用)

一級建築士、建築基準適合判定資格者



— 生まれ育った静岡県のために

ありきたりですが、都会に憧れて首都圏の大学に進学しました。しかし、生まれ育った地を離れて生活したことで故郷の良さを再認識することになりました。卒業する頃には、「静岡で、のびのびと生活しながら仕事がしたい！」と思うようになり、地方公務員になることを選びました。

仕事においては、常に「公平な判断をすること」を意識しつつ、素朴な疑問を放置しないように心掛けています。

現在

— 大規模公共施設の整備

・令和3年(30年目) 教育委員会 社会教育課 図書館整備室

これまでの県有施設整備における様々な反省から、設計者を公募型プロポーザルにて選定することに。審査委員会の立ち上げから選定作業まで、手探り作業の連続で、次から次へと課題が続出。終わりの見えない日々も、皆で力を合わせて、どうにか前に進む事ができました。

・平成28年(25年目) 応急危険度判定士として
熊本地震に派遣

・平成25年(22年目) 営繕企画課



応急危険度判定士
熊本派遣メンバー

— 東日本大震災による災害復興支援

・平成24年(21年目) 公営住宅課(岩手県へ派遣)

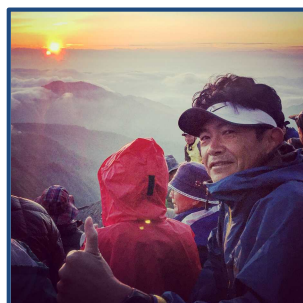
東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県に災害復興支援の為に派遣されました。全国各地から集まった10名の派遣職員と仕事も遊びもフルスロットルで突っ走った1年間。全国の自治体職員とのネットワークを築く事ができました。

— 静岡県内の行政庁の支援

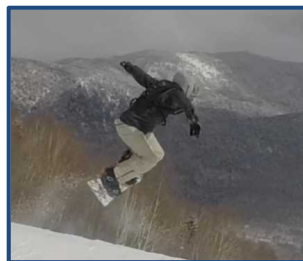
・平成18年(15年目) 袋井土木事務所(袋井市へ派遣)

限定特定行政庁を立ち上げるために袋井市に2年間派遣されました。限定特定行政庁としての環境整備のみならず、市営住宅の管理から施設整備まで建築に関することは何でも声を掛けてもらい、自らの経験値を上げ、視野を広げる機会となりました。

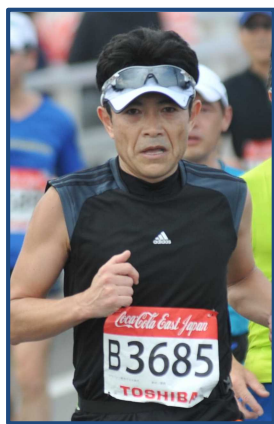
・平成16年(13年目) 営繕工事室
・平成13年(10年目) 建築安全推進室建築安全スタッフ
・平成10年(7年目) 沼津土木事務所建築係
・平成7年(4年目) 環境衛生課
・平成4年(1年目) 建築課企画係



平成28年8月白山登頂
御来光を拝む



岩手県派遣で18年ぶり
に再開したスノーボード



ダイエット目的に走り始め、
マラソンにハマル

入庁

先輩職員の声



様々な経験を基に幅広い視野を持つ

交通基盤部 建築管理局 建築企画課 班長

佐野 貴彦 (平成10年度採用)

一級建築士、建築基準適合判定資格者

— 現在の業務内容、やりがいを感じること

県有施設の設計や工事を実施する前に、工事内容、予算、事業工程等について、施設を管理する部署と調整を行う業務に携わっています。

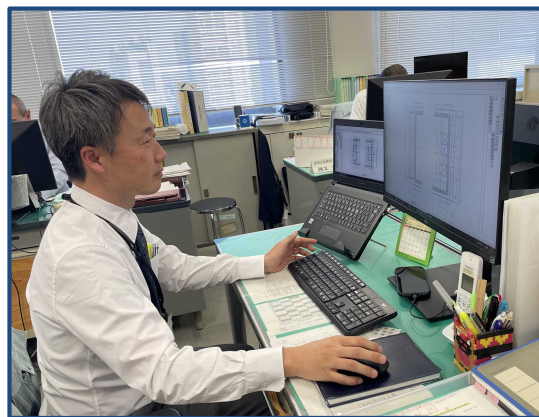
関係者や調整事項が多く、苦勞することも多いですが、自分が検討したものが形になっていくことに、やりがいを感じています。

— 様々な業務経験と自身の成長

建築行政、住宅行政、公共建築整備等の様々な業務を経験でき、県内全体の建築や住宅施策に携わることができます。また、公共建築整備について大規模な事業を担当できる機会が多いことも静岡県ならではの特徴だと思います。

建築分野の行政職員として様々な業務を幅広く経験することを通し、業務目的に対して何をすればよいか自分で考え行動できるように成長できたと感じています。

今後は、行政職員として幅広い視野を持ち、自ら考え、何にでも積極的に取り組んでいける職員を目指したいと考えています。



建築分野でのカーボンニュートラル

くらし・環境部 建築管理局 建築企画課 主任

稲垣 綾 (平成27年度採用)

一級建築士

— 現在の業務内容、やりがいを感じること

静岡県では、建築分野でのカーボンニュートラルの取り組みとして、県有建築物のZEB化を進めています。私は、その取組の一つである、「県有建築物ZEB化設計指針」の策定及び普及啓発を担当しています。

指針の作成の際には、私自身、空調等の設備に関する知識が足りなかったため、一つ一つ勉強しながら、検討やチェック作業を進めていくこととなり、大変な思いをしました。最終的に指針が完成し、県内の市町職員や設計者向けの講習会で講師を務める機会をいただき、講習会に参加してくださった方から、「今後ZEB化を検討する上で非常に参考になった」と良い反響をいただくことができ、嬉しかったです。地球温暖化という大きなテーマに対し、県の建築部門という立場に関わるというスケールの大きい仕事ができしたのは、静岡県でしかできない経験だったと思います。

— 静岡県の建築職員を目指す方にメッセージ

静岡県の建築職の業務は、同じ建築という切り口であっても、様々な角度から関わるができる仕事です。これから、静岡県の建築職員を目指す方々と一緒に働くことが出来る日を楽しみしております。



先輩職員の声



民間企業での経験を活かして静岡県のために

交通基盤部 袋井土木事務所 技師

塩沢 佑弥 (令和4年度採用)

一級建築士

——現在の業務

土木事務所の業務は幅広く、建築物の確認申請の審査や申請をする上での、設計者等からの建築基準法に関する相談対応業務、県有施設の建築、改修の設計や工事を監理する業務を行っています。

建築相談では、相談者に説明をする上ではそれらの内容について十分に理解していないとならないため苦労することが多いです。なかなか相談者に納得、理解してもらえない時には、こちらの理解不足であることを痛感します。説得力のある説明を出来るようになりたいという気持ちが日々の学びの原動力になっています。

——静岡県の建築職員を目指す方にメッセージ

私は約6年間ゼネコンの現場管理の仕事をしていました。前職での経験はもちろんのこと、学生の頃に経験したことや得た知識をフル活用して、日々の業務に取り組んでいます。誰にでも得意分野、苦手分野があるかと思います。得意なことに関しては大いに生かせることができ、苦手な事に関しては周囲の多くの経験を積まれた先輩方が優しく手助けしてくれます。心配すること無く入庁して頂ければと思います。



合格体験談



交通基盤部 建築管理局
建築工事課 技師

鈴木 裕子

(令和5年度採用)

一級建築士

——志望動機

前職では施工管理を行っていました。工事に限らず、設計や法規、安全、景観など建築分野に関して幅広く携わりたいと思い、業務内容が多岐に渡る県の建築職を志望しました。

——採用試験に向けての対策

面接前は前職で経験したこと、転職のきっかけを整理しました。また県の建築職の仕事内容を把握するために県の所有する建物を調べたり、HPやパンフレット、広報されているものを中心に調べました。



くらし・環境部 建築住宅局
公営住宅課 技師

上野 諒介

(令和5年度採用)

——志望動機

大学では、専攻の都市計画や建築計画をはじめとして、経営工学や経済学など幅広い分野を学んだ経歴があり、これらの学びや経験が、建築分野を軸にしつつも多様な業務を行う公務員建築職のキャリアと合致すると考えたためです。

——採用試験に向けての対策

静岡県は面接試験の比重が大きい一方で、人によっては1次試験から2次試験までの期間が短いため、なるべく早い段階で自己分析(自分の経歴やエピソードを振り返り、性格や思考を言語化する作業)をすることをおすすめします。

私のワークライフバランス

仕事も大事だけど自分の時間も大切です

～静岡県建築職員の充実した私生活を紹介します～

走ってストレス発散！（50代）

最初は、ダイエット目的で走り始め、いつの間にか夢中になっていました。走り始めて7年目、念願のサブスリーを達成した時は、これまで感じたことのない充実感で満たされました！



推し活の沼にはまっています（20代）

MVロケ地への聖地巡礼や、各地で開催されるライブに参加しています。ライブ中のコールでは、普段は出せない大声が出せるので、ストレス発散になります。また、全国各地の当地グルメも楽しみの一つになっています。



週末は空へ（30代）

グライダークラブに所属して、週末にはライセンス取得に向けて練習しています。まだ始めたばかりで、大空を自由に！とはいきませんが、きれいな景色を見ながら空を飛んでリフレッシュしています。仕事とはまた違うコミュニティもでき、楽しく活動しています。



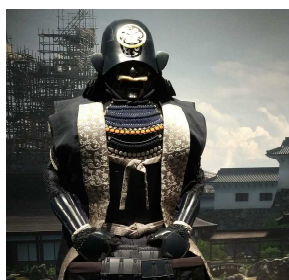
外国語を学んで自己啓発（50代）

片言でも良い、ちょっとは話せるようになりたい、とコロナ禍に一念発起し、英語は教室で、仏語はオンラインで習っています。石の上にも三年とはよく言ったもので、最近、ぽつぽつと口から単語が出てくるようになりました。



歴史文化を感じています（20代）

歴史・文化・観光スポットを巡って、その土地の魅力を発見しています。大河ドラマに関連する美術館等に行き、武士の熱量や思いを知ることによって明日からの業務をまた頑張ろうと鼓舞しています。



音楽仲間と楽しい時間を（40代）

エレキギターをを持ったバンド活動やアコースティックギターのソロ弾きなど、大好きなギターを通じて沢山の仲間ができました。練習やライブなど、自分の時間を使っての音楽活動が普段の生活に色を添えてくれています。



V log



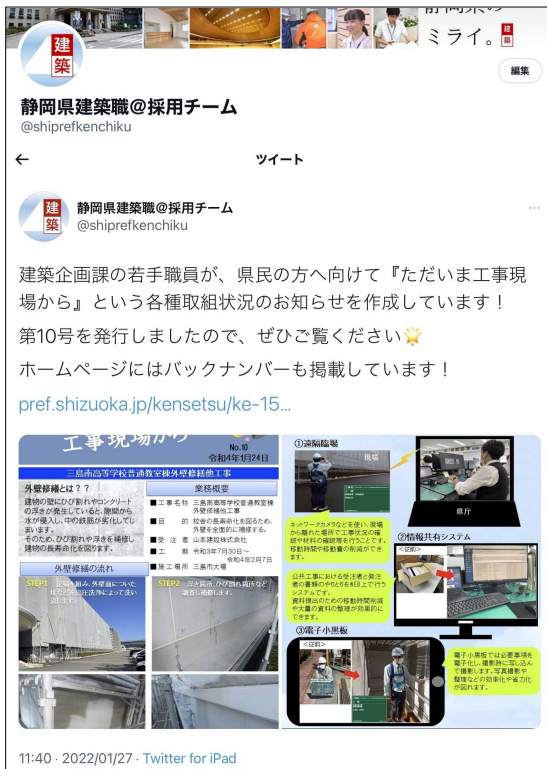
【Vlog】
静岡県建築職員の一
日
～オフィス編～



【Vlog】
静岡県建築職員の一
日
～在宅勤務・現場編～



X (旧Twitter)



Instagram



[@shiprefkenchiku](https://twitter.com/shiprefkenchiku)
採用情報や建築職員
の仕事等を発信。

[@shiprefkenchiku](https://www.instagram.com/shiprefkenchiku)
静岡県の公共建築
に関する情報を発信



静岡県職員採用案内

静岡県職員採用試験の
全般的な情報は、こちらをご覧ください。▶



静岡県職員採用情報
トップページ

ともに創ろう静岡県の未来

静岡未来クリエイター 大募集

令和6年度

静岡県職員募集総合案内

INDEX

- 静岡県職員募集総合案内・求める人材 P. 1
- 参加インタビュー P. 3
- 先輩職員の声・職種紹介 P. 7
- Uターン就職について P. 12
- 人材育成・研修 P. 13
- 福利厚生・子育て支援 P. 15
- 相談窓口・県の主な機関 P. 16
- 採用情報・Q&Aほか P. 17

静岡未来クリエイターになるための

静岡県

その技術を、その志を、静岡県の未来のために。

静岡未来クリエイター 大募集

土木・建築・獣医師・薬剤師編

ともに創ろう静岡県の未来

静岡県職員採用案内

静岡県

過去5年間の建築職員採用試験実施状況

＜大学卒業程度＞ ※2023年度は早期試験と定期試験の合計の数

年度	採用 予定数	1次試験 受験者 (a)	1次試験 合格者	最終 合格者 (b)	最終 倍率 (a)/(b)
2019	7	12	11	8	1.5
2020	5	8	6	4	2.0
2021	5	3	3	2	1.5
2022	6	8	6	5	1.6
2023	3	12	12	5	2.4

静岡県は人物重視！ 筆記：面接＝1：4

区分	第1次試験		第2次試験		合計
	基礎 能力	専門	論文	面接	
事務	40点	40点	40点	480点	600点
技術	32点	48点	40点	480点	600点

静岡県 暮らし・環境部 建築住宅局
住まいづくり課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話：054-221-3081
E-mail：sumai@pref.shizuoka.lg.jp

建築職について
詳しく知りたい！



「静岡県の建築職員
を目指す方へ」